



**井上 直美** (いのうえ なおみ)  
 ●自己PR=とにかく釣りが大好きです。ルアーで94センチのシーバスを釣ったのが自慢です。エサ釣りはまだまだ不慣れですが、とにかく魚運だけは持っています。  
 ●職業=タレント、声優  
 ●釣り以外の趣味=サバイバルゲーム、車

# DOKUMO

女性読者モデルオーディション  
**ドクモスカウト**  
 2013  
 第1次審査 vol.3  
 外房勝浦沖のヤリイカ  
 参加者大募集

外房勝浦松部港  
**和八丸**  
 写真/文●本誌編集部



●小さいころから父と釣りに行ってました。今はルアーがメインですが、これから色々な釣りにチャレンジしてみたいと思って応募しました。



♡当日は爆釣に遭遇。多点掛けは当たり前釣れっぶりだった

オモリはこんな釣りなの？

▼オモリ180号、初心者は5本ツノにとどめておこう



1杯バシ

●1投目でいきなりパーフェクト、でも1杯バシちゃいました



▲当日は別船のトップも束釣りだった



▲5杯掛けは当たり前、最高10杯掛けもあった



▲船長が釣り方から取り込みまでいねいにレクチャーしてくれた



▲初心者でもこんな調子だった



▲147センチの小柄な体格にはかなりハードだったか

**Impression** **直美の感想**  
 ♡初めてつくしの釣りだったので、悪戦苦闘しちゃいました。船長を始め、教えてくださった皆様には感謝しています。あれが爆乗りというものなんですね、いつもそうだったらうれしいんですけど(笑)。

これ以上のコンディションはない絶好の釣り日和、加えてヤリイカが入れ乗りとなればまさに言うことなし。ドクモ史上、最高に恵まれた一日となった。11時過ぎに納竿。釣果は25杯、45センチのヤリイカをトップ104杯、スンの彼女でも35杯だった。「最後まで取り込みに苦労しました。もう一回チャレンジして勉強します」と彼女。将来の楽しい女性アングラーの登場だ。

**Score**

<p><b>ドクモスカウト事務局代表 徳永 隆也 24点</b>          (A~Fの項目30点満点で採点)          評価: 声優にタレントという肩書きを持つだけに、コミュニケーション能力が高く、一緒にいて楽しい時間を過ごせた。弱音を吐かず、釣りが続けた根性も立派。</p>	<p><b>つり情報代表 本誌発行人 根岸 伸之 23点</b>          (A~Fの項目30点満点で採点)          評価: 身長147センチの小柄な体で150号のオモリは大変だったと思うけど、最後まで休みもせずによくがんばった。賑やかな性格は船中の盛り上げ役にもなってくれた。</p>
--	--

**A: 情熱度**…釣りに対する情熱。 **B: 上達度**…実際に体験した釣りのもの、取材当日の上達度。  
**C: 知識度**…釣りに関する経験、知識。 **D: センス**…釣りのセンス。 **E: お騒がせ度**…船の中でムードメーカーであったか、元気だったか。 **F: 釣果**…船中の釣果に対して平均か否か。

**総合得点 82点**

<p><b>カメラ担当 T18点</b>          (ビジュアル中心に20点満点で採点)          評価: ファインダーに収まりやすいコンパクトなボディ、笑顔もかわいかったですよ。</p>	<p><b>和八丸船長の目 Captain 中村 昌民 船長 17点</b>          (テクニック中心に20点満点で採点)          評価: 今日は条件がよすぎましたね。次もウチに乗ってければ、もう少し点数あげます(笑)。</p>
--	--

●乗船メモ ☎0470・73・3370 (詳細は巻末の情報欄参照)  
 外房勝浦松部港 **和八丸** ▶料金=ヤリイカ乗合1人10500円(水付き)。ほかにイサキ、午後釣りヤリイカ乗合へも

この日、釣行した人は運に恵まれたことを感謝したはず。数日前からトップで50杯を超える釣果が出ていたものの、まさかこれだけの爆釣日に遭遇するとは予想していなかったからだ。3月12日早朝、外房勝浦松部港の和八丸には平日にもかかわらず大勢のヤリイカファンが集まる。所有する2隻はいずれも満船だが、定員は大型船に片舷6人と余裕。人気の秘密はこんな配慮にもあるのだろう。

今回のチャレンジヤー井上直美さんは船釣りの経験はあるものの、ヤリイカ釣りも、電動リールを使うのも初めてだ。5時半、ベタナギの海に向けて第23和八丸は12名の釣り客を乗せて出船。まずは勝浦沖の10メートルダチで釣り開始、船中では早くも単発ながら30センチを超える良型がポツポツと釣れ始める。

彼女はまず、タツクルの使用法、釣り方、取

り込みなどを中村昌民船長からいねいに教えてもらう。ひととおりレクチャーを受け終えたら本ツノ仕掛けを投入してオモリが着底してひとシヤクリで早くも竿先がクンクン「乗ってるからゆっくり巻いて」とアドバイスを受け、ぎこちなく電動リールのスイッチを入れるとヤリイカ竿が大きく曲がる。初めて経験する重量感に、体をエビぞりにして巻き上げ、なんと取り込み体勢に入る。1杯、2杯……なんと5本ツノにヤリイカ4杯+スルメ1杯のパーフェクト。釣った本人も周囲の人もびっくり仰天。このあたりから状況が上向いてくる。オモリが着底するとすぐに乗り、少し待てば多点掛け。これを乗船者全員が達成、中には10杯掛けを披露するベテランもいて、まさに船中ヤリイカパーティー。これが納竿まで途切れることなく続いたのである。朝のうちバラついていた雨もすっかり上がり、海もベタナギ。

**ドクモスカウト2013募集要項**

- 内容: 2013年度の「つり情報」読者モデルをオーディション形式により決定し、釣りファンの拡大と女性アングラー育成のお手伝いをしていただきます。
- 応募方法: WEBからの応募は、つり情報WEBサイトにある「ドクモスカウト2013」のページから。
- 応募条件: 自薦他薦を問わず、18歳以上35歳未満の釣り好き女性に限りです。
- 選考方法: 毎月1名、書類審査通過者に取材釣行していただき、つり情報発行人、ドクモスカウト事務局、カメラン、船長の4人により基礎点を採点。12名の女性アングラーがそろったところで、最終審査として全員で仕立船釣行し、グランプリを演出します。

さらに詳しく… **つり情報** 検索

携帯からの応募はコチラ▶